

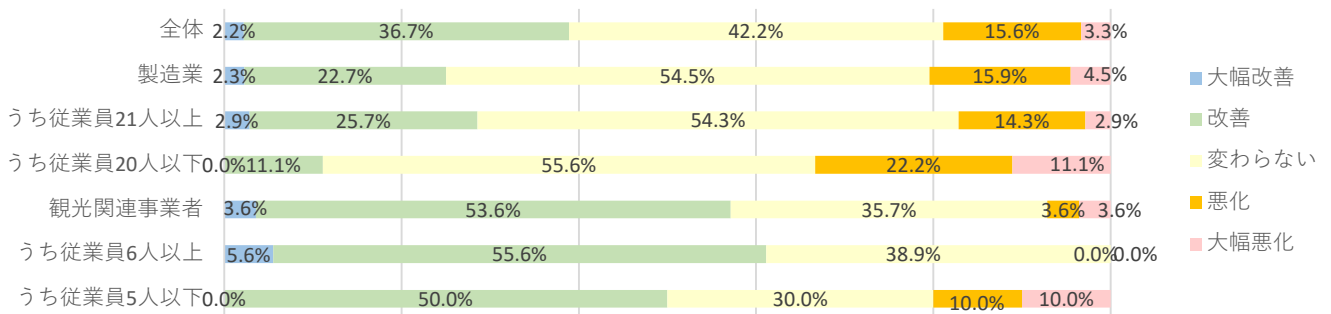
令和5年秋の「県内企業経営状況調査」の結果について

調査期間：令和5年10月30日（月）～令和5年11月10日（金）

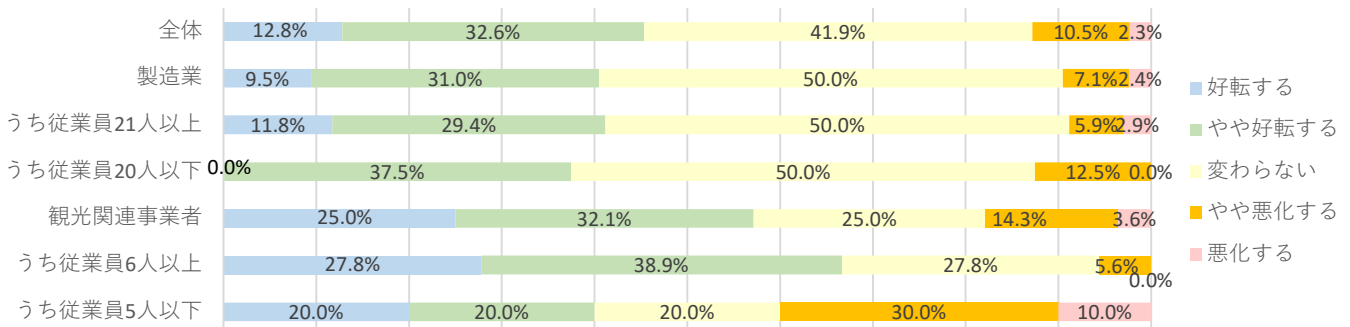
回答企業数：91者

※観光関連事業者：宿泊・観光施設・旅行・飲食・イベント業

1. 現在の景況感（前年同期比）



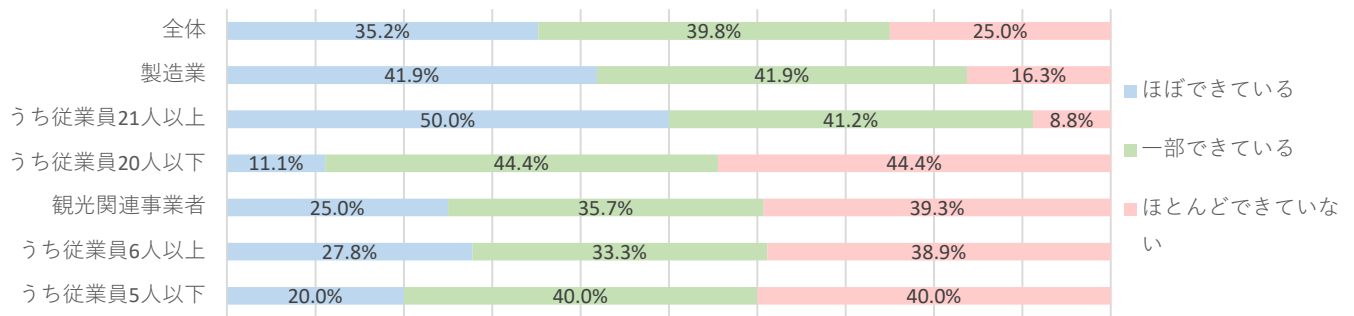
2. 今後の業況の見通し



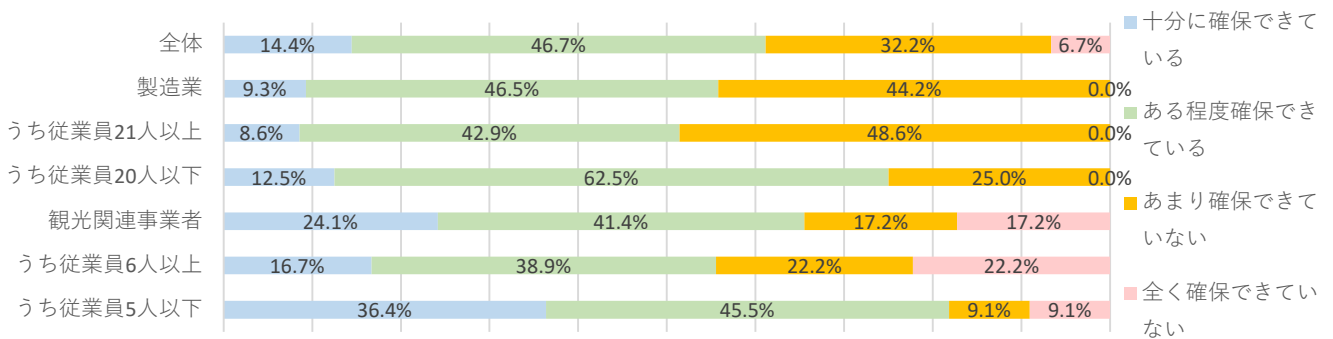
3. 経営を圧迫している要因（複数回答可）

	全体	製造業	観光関連		事業者	6人以上	5人以下
			21人以上	20人以下			
a 原材料・仕入れ価格の上昇	60.4%	75.0%	74.3%	77.8%	55.2%	55.6%	54.5%
b 燃料・エネルギー価格の上昇	58.2%	70.5%	74.3%	55.6%	48.3%	55.6%	36.4%
c 人件費の上昇（最賃）	25.3%	20.5%	25.7%	0.0%	27.6%	27.8%	27.3%
d 人件費の上昇（最賃以外）	26.4%	27.3%	31.4%	11.1%	24.1%	33.3%	9.1%
e 新型コロナウイルス関連融資の返済	3.3%	2.3%	0.0%	11.1%	3.4%	5.6%	0.0%
f その他	33.0%	29.5%	28.6%	33.3%	34.5%	33.3%	36.4%

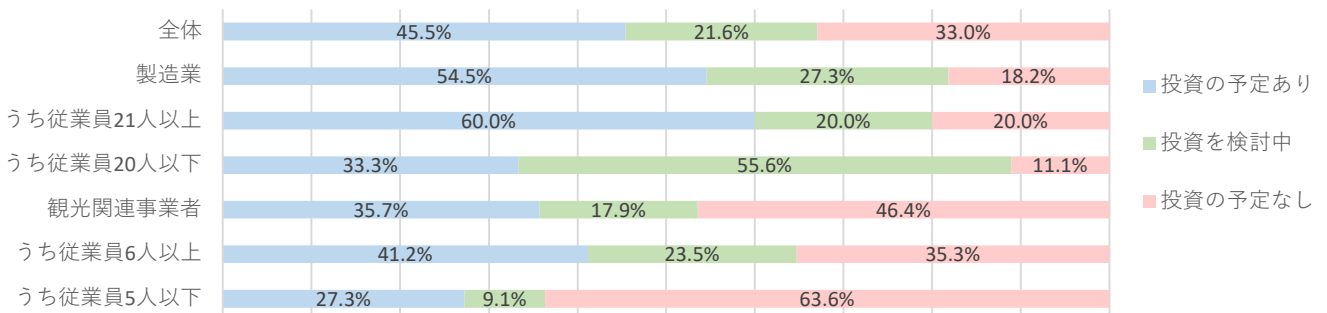
4. 価格転嫁の状況



5. 人材確保の状況



6. 設備投資の予定



行政機関に期待する施策やご意見

<製造業>

人材確保に向けて、民間でできない所を行政で取り組んでほしい

地元の自然を活用した新しい事業への支援。SDGsに関連した新規事業への財政支援

企業ニーズ・シーズを把握した県内企業同士のマッチング機能

設備投資に使える補助金で、補助上限額は小さくとも、補助率が高いメニューがあると良い

価格転嫁への協力(企業への要請)

DX・EXの推進、人の雇用後押し、従業員の給料をアップしたら企業側にインセンティブがある制度等の導入

エネルギーの高騰や物価高騰に対する補助

パート・アルバイトの人手不足が深刻。130万円の壁が一番大きな要因なので、なんとかして欲しい

投資を呼び込むとともに、資産価値を上げるための中古住宅活用への補助金創設

国の関与も含めた、大きい設備投資、生産ラインに対する補助

<卸・小売業>

消費者のマインドが上向きような施策を実施して欲しい

中小企業に対し、法人税等の税制度での支援や最賃の上昇に対応した支援を期待

<宿泊業、飲食業、観光・イベント関連サービス業>

旅行支援は続けて欲しい

使いやすい補助制度をお願いしたい

キッチンカー出店可能な県イベントの開催

DXなどのインバウンド対応補助金をお願いしたい

インバウンドや観光イベントなどで、県外・海外からの人流の呼び込みをお願いしたい

宿泊施設従業員向けの教育プログラム(観光知識を向上させるようなセミナーや研修等)を実施してほしい

観光誘致プロモーション及びMICE誘致の拡大

<運輸業>

ある程度の収入の回復はしてきているが、コロナ前と比べると回復しきれていないのが現状である。引き続き各方面での支援金・助成金をお願いしたい

個人タクシー開業のための資格要件の緩和